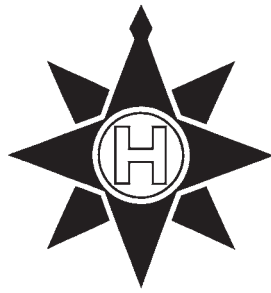


令和7年度

入学者募集要項



独立行政法人国立高等専門学校機構

広島商船高等専門学校

〒725-0231 広島県豊田郡大崎上島町東野4272番地1

電話 (0846) 67-3177 (学生課入試係)

FAX (0846) 67-3029 (学 生 課)

ホームページ <https://www.hiroshima-cmt.ac.jp/>

目 次

受験生のみなさんへ	1
入学者募集要項	
Ⅰ 募集学科・人員	6
Ⅱ 入学者の選抜方法・日程	6
Ⅲ 追試験について	7
Ⅳ 入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して…	8
Ⅴ 志望学科による身体基準	9
Ⅵ 検定料免除	10
Ⅶ 個人情報取り扱いについて	10
Ⅷ 推薦による選抜	11
Ⅸ 学力検査による選抜〔広島商船(本校)のみ志望〕…	14
X 学力検査による選抜〔商船学科複数校志望〕…	17
XI 学力検査による選抜〔工業系（総合科学科・ 電子機械工学科）複数校志望〕	20
XII 帰国生徒特別選抜	23
XIII 学力検査による選抜における受験地及び検査場…	25
XIV 出願書類等一覧	26
XV 出願書類記入上の注意	28
XVI WEB 出願の流れ	30

【参考】 入学年度に納める経費

※入試日程・追試験内容等に変更が生じる場合は、随時本校ホームページにてお知らせいたしますので、ご確認くださいますようお願いいたします。ご不明な点等ございましたら、お気軽に学生課入試係までお問い合わせください。

広島商船高等専門学校の学力入学者選抜制度は3種類あります。

(本校では学力選抜のほか推薦選抜及び帰国生徒特別選抜があります。)

1

本校のみ志望

- 本校の商船学科
 - 本校の総合科学科
- 2学科を志望できる。

2

商船学科複数校志望受験制度

- 本校の商船学科
 - 弓削商船高専(愛媛)の商船学科
 - 大島商船高専(山口)の商船学科
- 3校を併願できる。

3

工業系複数校志望受験制度

- 本校の総合科学科
 - 弓削商船高専(愛媛)の電子機械工学科
- 2校を併願できる。

願書を探す
(スタート)

船や海が好きな人

はい

商船学科

広島商船高専で学びたい

はい

1

商船学科を含め
第2志望まで志望できる

👉 14P

• ロボット・ものづくりに興味のある人
• 流通ビジネス・データエンジニアリングに興味がある人

はい

総合科学科

広島商船高専で学びたい

はい

1

総合科学科を含め
第2志望まで志望できる

👉 14P

こだわらない

2

商船学科複数校志望受験
制度により3校を併願する

👉 17P

こだわらない

3

総合科学科・電子機械工学科
複数校志望受験制度に
より2校を併願する

👉 20P

受験生のみなさんへ

広島商船高等専門学校三つの方針

○アドミッション・ポリシー

【求める学生像】

広島商船高等専門学校では、次のような人を待っています。

- (1) 学校で学習した基礎学力が身についている人
- (2) 学校の行事、生徒会や部活動に努力した人
- (3) 自ら考え、工夫し行動できる人
- (4) 将来、社会で活躍したいという夢のある人

求める学生像の4項目について、(1)は学力の3要素の①知識・技能、(2)(3)は②主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度、(4)は③思考力・判断力・表現力に対応しています。

【入学者受け入れの基本方針】

本校では、「専門的知識と技術及び豊かな人間力を有し、社会に貢献できる実践的で創造的な技術者」の育成を目的とし、「求める学生像」に沿って、その能力と適性を有する人材を選抜するため、以下の方法で選抜を行います。

○推薦による選抜（全学科共通）

出身学校長が責任を持って推薦した学生で、本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎的学力を有した学生を選抜するため、推薦書及び調査書を評価するとともに、志願動機、意欲、適性などに関して面接を行い、その結果を総合的に評価します。

○学力検査による選抜（全学科共通）

本校の教育を受けるのに必要な素養と基礎学力を有した学生を選抜するため、調査書を評価するとともに学力検査（理科、英語、数学、国語及び社会の5教科）を行い、その結果を総合的に判断します。なお、学力検査はマークシート方式になります。

○帰国生徒特別選抜（全学科共通）

豊かな国際性を備え、本校の教育を受けるのに必要な素養を有した学生を選抜するため、志願動機、意欲、適性などに関して、提出書類の評価と学力検査（理科、英語及び数学の3教科）、作文（日本語）及び面接を実施し、その結果を総合的に評価します。なお、学力検査はマークシート方式、作文は与えられたテーマについて600字程度になります。

○カリキュラム・ポリシー

【全学科共通】

広島商船高等専門学校のディプロマポリシーに掲げる5つの能力を学修するため、低学年では一般教養科目に重点を置き、学年進行に伴い徐々に専門科目の比重を増加する楔形の5年一貫教育課程を編成しています（商船学科は5年6か月）。なお、評価はシラバスに示す評価割合に従って行い、60点以上で単位認定しています。

- (A) 豊かな心、生きる力及び規範意識を身につけるために、人文・社会科学系科目を設置する。

- (B) 地域や国際社会に対応できるコミュニケーション力を身につけるために、語学系科目を設置する。
- (C) 専門分野で活用できる工学及びデータサイエンスに関する基礎知識を身につけるために、自然科学系科目を設置する。
- (D) 専門知識を習得し、実験・実習及び演習・実技を通してその知識を応用できる能力を習得するために、専門教科を設置する。
- (E) 課題を発見し、創造的に対応できる実践力を身につけるために、実践的な科目を設置する。

本科の学習・教育目標である「(A) 豊かな心、生きる力及び規範意識の育成、(B) 地域や国際社会に対応できる広い視野と素養の形成、(C) 基礎科学や情報処理の知識・技術の習得、(D) 専門的知識・技術とその活用力の習得、(E) 社会に貢献できる創造力と実践力の育成」を実現するため、低学年は一般科目を中心とし、学年進行に伴い徐々に専門科目の比重を増加し、高学年は専門科目中心となる楔形のカリキュラムとしています。全ての授業は、カリキュラムポリシーに基づいて、講義、演習、実験・実習など多様な形態で実施し、その評価については、試験、発表、態度、ポートフォリオなどにより評価しています。単位認定基準及び標語については以下に示す通りです。

優：100～80点、良：79～70点、可：69～60点、不可：59点以下

各科目の到達目標・授業方法・授業計画・評価方法を Web シラバスにより公開し、学修の成果は学則に定める成績評価基準により評価しています。

【商船学科】

商船学科では、ディプロマポリシーに掲げる 5 つの能力を学修するため、低学年では一般教養科目に重点を置き、学年進行に伴い徐々に専門科目の比重を増加する楔形の 5 年 6 か月の一貫教育課程を編成しています。ディプロマポリシーの (A) (B) (C) は高専機構モデルコアカリキュラム「技術者が共通で備えるべき基礎的能力」と「基礎的資質・能力」、(D) は「技術者が備えるべき分野別専門的能力」として商船系分野（航海）もしくは商船系分野（機関）、(E) は「創造性・デザイン能力」に準拠して定めています。

- (1) 豊かな心・規範意識や人間力を養い、他者や社会の多様な状況を理解できる知識を身につけるための人文・社会科学系科目を設置する。
- (2) 地域や国際社会で活躍するための理解力やコミュニケーション基礎力を身につけるための語学系科目を設置する。
- (3) 海事関連分野で活用できる工学及びデータサイエンスに関する基礎知識を身につけるために、自然科学・情報科学系科目を設置する。
- (4) 「Society 5.0」において活躍できる船舶の運航や管理に関わる知識と技術を身につけ、世界の海で活躍できる海事技術者を育成するために必要な科目として、航海コースでは、航海学、海上交通法、船舶の管理運用、物流管理、通信に関する科目を、機関コースでは、内燃・蒸気機関、伝熱、流体、材料、電気機械、情報処理、機関管理に関する科目を設置する。
- (5) 航海実習や卒業研究に取り組み、上級船員に求められる課題解決力や実践的チームワーク能力（シーマンシップ）を身につけられる科目を設置する。

【総合科学科電子情報システム系】

総合科学科電子情報システム系ではディプロマポリシーに掲げる 5 つの能力を学修するため、低学年では一般教養科目に重点を置き、学年進行に伴い徐々に専門科目の比重を増

加する楔形の5年一貫教育課程を編成しています。ディプロマポリシーの(A)(B)(C)は高専機構モデルコアカリキュラム「技術者が共通で備えるべき基礎的能力」と「基礎的資質・能力」、(D)は「技術者が備えるべき分野別専門的能力」として電気・電子系分野、機械系分野、材料系分野、情報系分野、(E)は「創造性・デザイン能力」に準拠して定めています。

- (1) 豊かな心・規範意識や人間力を養い、他者や社会の多様な状況を理解できる知識を身につけるための人文・社会科学系科目を設置する。
- (2) 地域や国際社会で活躍するための理解力やコミュニケーション基礎力を身につけるための語学系科目を設置する。
- (3) 電子制御分野で活用できる工学及びデータサイエンスに関する基礎知識を身につけるために、自然科学・情報科学系科目を設置する。
- (4) 「Society 5.0」において活躍できる実践的・創造的メカトロニクス技術者を育成するために必要な科目として、電気・電子、機械、計測・制御、情報に関する科目を設置する。
- (5) 専門知識を実践的活用することができるように、また、課題解決案の立案能力の取得や自ら学習する能力の取得を目指し、実験実習や卒業研究などを設置する。

【総合科学科流通情報マネジメント系】

総合科学科流通情報マネジメント系ではディプロマポリシーに掲げる5つの能力を学修するため、低学年では一般教養科目に重点を置き、学年進行に伴い徐々に専門科目の比重を増加する楔形の5年一貫教育課程を編成しています。ディプロマポリシーの(A)(B)(C)は高専機構モデルコアカリキュラム「技術者が共通で備えるべき基礎的能力」と「基礎的資質・能力」、(D)は「技術者が備えるべき分野別専門的能力」としてビジネス基礎系分野や経済ビジネス系分野、情報系分野、(E)は「創造性・デザイン能力」に準拠して定めています。

- (1) 豊かな心・規範意識や人間力を養い、他者や社会の多様な状況を理解できる知識を身につけるための人文・社会科学系科目を設置する。
- (2) 地域や国際社会で活躍するための理解力やコミュニケーション基礎力を身につけるための語学系科目を設置する。
- (3) 流通ビジネス又は情報通信分野で活用できる工学及びデータサイエンスに関する基礎知識を身につけるために、自然科学・情報科学系科目を設置する。
- (4) 「Society 5.0」において活躍できる情報工学・管理工学・法学に関する技術を身につけ、流通・経営分野の管理・運営に応えられる技術者を育成するための科目を設置する。
- (5) 専門知識を実践的活用することができるように、また、課題解決案の立案能力の取得や自ら学習する能力の取得を目指し、流通情報マネジメント演習など演習系の科目や卒業研究などを設置する。

○ディプロマ・ポリシー

【卒業認定の基本方針】

広島商船高等専門学校は、豊かな人間性と国際性及び、強い精神力と高い倫理意識を持ち、将来社会において活躍するための基礎となる知識と技術を身につけ、さらに生涯にわたって学ぶ力を備えた人材を育成することを理念としています。本校ではこの理念に基づいて、学習・教育目標に沿って設けた授業科目を履修し、以下の項目にあげる知識・能力を身に付け、修得した学生に準学士の称号を授与します。

【養成する人材像】

- (A) 豊かな心、生きる力及び規範意識を身につけている
→人文・社会科学系科目
- (B) 地域や国際社会に対応できるコミュニケーション力を身につけている
→語学系科目
- (C) データサイエンスに関する情報科学の知識を習得し、専門分野で活用できる工学に関する基礎知識を身につけている
→自然科学系科目、専門教科
- (D) 専門知識を習得し、実験・実習及び演習・実技を通してその知識を応用できる
→専門教科
- (E) 課題を発見し、創造的に対応できる実践力を身につけている
→実習・演習系科目及び卒業研究

準学士課程では、本科の学習・教育目標である「(A) 豊かな心、生きる力及び規範意識の育成、(B) 地域や国際社会に対応できる広い視野と素養の形成、(C) 基礎科学や情報処理の知識・技術の習得、(D) 専門的知識・技術とその活用力の習得、(E) 社会に貢献できる創造力と実践力の育成」の各目標に対応した科目の履修により、商船学科については147単位以上、総合科学科については167単位以上を修得した学生に卒業を認定し、準学士と称することを認めます。

ここで、一般科目は (A)、(B)、(C) の科目、専門科目は (C)、(D)、(E) の科目が対応します。

上記単位の修得により、本科の教育目的「豊かな心、生きる力及び規範意識の育成、地域や国際社会に対応できる広い視野と素養の形成、基礎科学や情報処理の知識・技術の習得、専門的知識・技術とその活用力の習得、社会に貢献できる創造力と実践力の育成」を実現します。

【商船学科】

商船学科は、海事関連分野の専門技術を中心とした実践的技術を身に付け、社会情勢の変化に応えられる技術者の育成を目的としています。本学科ではこの目標に基づいて、以下の卒業認定に必要な能力を身につけた学生に対して、準学士の称号を授与しています。

- (A) 豊かな心、生きる力及び規範意識を身につけている
- (B) 地域や国際社会に対応できるコミュニケーション力を身につけている
- (C) 海事関連分野で活用できる工学及びデータサイエンスに関する基礎知識を身につけている
- (D) 船舶の運航や管理に関わる専門知識を習得し、実験・実習及び演習・実技を通してその知識を国内外の海上輸送分野で応用・実践できる
- (E) 課題を発見し、創造的に対応できる実践力を身につけている

【総合科学科電子情報システム系】

総合科学科電子情報システム系は、電気・電子、機械、計測・制御、情報の専門技術を中心とした幅広い基礎技術を身に付け、社会のニーズに応えられる技術者の育成を目的としています。総合科学科電子情報システム系ではこの目標に基づいて、以下の卒業認定に必要な能力を身につけた学生に対して、準学士の称号を授与しています。

- (A) 豊かな心、生きる力及び規範意識を身につけている
- (B) 地域や国際社会に対応できるコミュニケーション力を身につけている
- (C) 電子制御分野で活用できる工学及びデータサイエンスに関する基礎知識を身につける

ている

- (D) 電子制御に関わる専門知識を習得し、実験・実習及び演習・実技を通してその知識を電気電子、機械、計測・制御、情報分野で応用・実践できる
- (E) 課題を発見し、創造的に対応できる実践力を身につけている

【総合科学科流通情報マネジメント系】

総合科学科流通情報マネジメント系は、情報工学・管理工学・法学に関する技術を身に付け、流通・経営分野の管理・運営に応えられる技術者の育成を目的としています。総合科学科流通情報マネジメント系ではこの目標に基づいて、以下の卒業認定に必要な能力を身につけた学生に対して、準学士の称号を授与しています。

- (A) 豊かな心、生きる力及び規範意識を身につけている
- (B) 地域や国際社会に対応できるコミュニケーション力を身につけている
- (C) 流通ビジネス又は情報通信分野で活用できる工学及びデータサイエンスに関する基礎知識を身につけている
- (D) 流通ビジネス又は情報通信に関わる専門知識を習得し、演習を通してその知識を情報社会や地域ビジネスで応用・実践できる
- (E) 課題を発見し、創造的に対応できる実践力を身につけている

【留意点】

商船学科は、第3学年より航海コース、機関コースに分かれます。

総合科学科は、第2学年より電子情報システム系、流通情報マネジメント系に、第3学年より電子システムコース、電子情報コース、流通マネジメントコース、流通情報コースに分かれます。

令和7年度入学者募集要項

I 募集学科・人員

学 科 名	募 集 人 員	備 考
商 船 学 科	40名	推薦による選抜の募集人員は、各学科の入学定員の75%を超えないものとします。
総 合 科 学 科	100名	
合 計	140名	

II 入学者の選抜方法・日程

入学者の選抜は、推薦による選抜と学力検査による選抜及び帰国生徒特別選抜の三つの方法で行います。

推薦による選抜は、(A) 特別推薦 (B) 一般推薦の2種類があります。

なお、推薦による選抜を希望する者は、学力検査による選抜を併願することができます。

また、学力検査による選抜を希望する者は

- (1) 本校のみを志望校とする場合は、「商船学科」、「総合科学科」の中から、第1志望から第2志望まで学科を志望することができます。
- (2) 商船学科のみを志望する場合は、複数校志望受験制度により本校（商船学科）を第1志望校とし、「弓削商船高等専門学校（商船学科）」、「大島商船高等専門学校（商船学科）」を第2志望校、第3志望校とする3校にかかる併願ができます。
- (3) 総合科学科のみを志望する場合は、複数校志望受験制度により本校（総合科学科）を第1志望校とし、弓削商船高等専門学校（電子機械工学科）を第2志望校とする併願ができます。

なお、本校総合科学科を第1志望とし複数校受験を行った場合でも、本校入学後の系・コース選択時に電子情報システム系へ優先的に進めるわけではありません。

区 分	受 験 種 類	WEB 出願 エントリー期間	出願書類 受付期間	受 験 日	結果通知/ 合格発表		
推 薦 選 抜	(A) 特別推薦	令和6年 11月25日(月)	令和6年 12月18日(水)	令和7年 1月11日(土)	令和7年 1月20日(月)		
	(B) 一般推薦	～12月20日(金)	～12月23日(月)				
学 力 検 査 選 抜	(1) 本校のみを志望	令和7年 1月6日(月)	令和7年 1月20日(月)	令和7年 2月9日(日)	令和7年 2月20日(木)		
	(2) 複数校志望 受験制度(商船)					～1月28日(火)	～1月28日(火)
	(3) 複数校志望 受験制度(総合)						
帰国生徒特別選抜							

Ⅲ 追試験について

令和7年1月11日(土) 実施の推薦による選抜及び令和7年2月9日(日) 実施の学力検査による選抜において、やむを得ない事由（※〈対象者等について〉のア～イ）により選抜検査（以下「本試験」という。）を受験することができなかった方を対象に、以下のとおり、追試験を実施します。

・推薦による選抜	追試験実施日	令和7年1月25日(土)
	実施場所	広島商船高等専門学校
	結果通知日	令和7年1月28日(火)
	入学確約書提出期限	令和7年2月7日(金)
	合格発表日	令和7年2月20日(木)
・学力検査による選抜	追試験実施日	令和7年2月23日(日)
	実施場所	広島商船高等専門学校 (商船学科複数校志望受験者及び総合科学科・電子機械工学科 複数校受験者は、第一志望校が実施場所となります)
	合格発表日	令和7年3月3日(月)

〈対象者等について〉

ア 学校保健安全法施行規則（昭和33年文部省令第18号。以下「施行規則」という。）

第十八条に定める感染症に罹患、又は罹患している疑いがあり、本試験を受験できない者

イ その他、受験者自身の責めに帰することができない理由で本試験を受験できず、追試験の受験を申請した者で、校長がその申請を認めた者

※前項アに示す本試験を受験できない事由は、中学校等の長又は医療機関による証明等により、校長が確認するものとする。

※前項アに示す本試験を受験できない事由を認める期間については、施行規則第十九条に定める出席停止の期間の基準を原則とする。

IV 入学者選抜に関する合理的配慮の提供に関して

本校では、「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律」「文部科学省所管事業分野における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応指針」及び、「独立行政法人国立高等専門学校機構における障害を理由とする差別の解消の推進に関する対応要領」に則り、障害等による支援ニーズのある学生に対して、受験上又は修学上の合理的配慮の提供を行っています。

入学者選抜において障害等を理由とした合理的配慮の提供を希望する者は、早めに本校学生課入試係までご相談ください。なお、合理的配慮の提供には準備に時間がかかることもあるため、入学願書提出期限の一か月前を過ぎてからの相談及び申請では準備期間が短くなり、希望する合理的配慮を受けられず、安心して試験を受けられなくなる可能性があります。ことに注意してください。

必要に応じて、生徒の保護者及び、在籍する学校関係者に対して、相談された内容について質問する場合がありますが、合理的配慮に関する申請及び問い合わせ内容は入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

入試の公平性を担保するため、合理的配慮提供の根拠となる資料の提出を求める場合があります。必要となる根拠資料に関しては、文部科学省「障害のある学生の修学支援に関する検討会報告（第二次まとめ）」によって示されている、1) 障害者手帳の種別・等級・区分認定、2) 適切な医学的診断基準に基づいた診断書、3) 標準化された心理検査等の結果、4) 専門家の所見、5) 中学校、特別支援学校中等部等入学前の支援状況に関する資料、6) 本人が自らの障害の状況を客観的に把握・分析した説明資料等が該当します。

※根拠資料に関しては提出の要不要に関しても本校学生課入試係までご相談ください。ご提出いただく根拠資料としての要件を満たしているかどうか、担当係において確認いたします。満たしていない場合は、その理由を明示したうえで再提出を求めることがあります。

(お願い)

入学後に修学上の合理的配慮が必要な場合には、合理的配慮提供のための準備を十分に行うために、出願前の可能な限り早い段階で「事前相談」を受けられることをお勧めします。入試後、又は入学後に合理的配慮に関して初めて申請なされると、修学に必要な支援を十分に受けられなくなる可能性があります。なお、事前相談を受けられても、入学者選抜の合否判定には一切影響ありません。

相談窓口 (担当係) 学生課入試係 (電話番号) 0846-67-3177
(FAX) 0846-67-3029 (MAIL) form01@hiroshima-cmt.ac.jp

V 志望学科による身体基準

結核性疾患、伝染性疾患、その他修学に耐えられないと認められた者は、入学を許可しないことがあります。

商船学科は、船舶職員を養成することを目的とし、卒業までに合計1年間の大型練習船実習が必修のため、次の表に定める身体基準を必要とします。

商船学科志望者には、健康診断証明書の提出を求めますが、提出された健康診断証明書の審査の結果、精密検査を必要とする者は、別途通知します。

区 分	商 船 学 科	総合科学科
視 力	視力（矯正視力を含む。）が両眼共に0.4以上であること。（注1）	*第2志望で商船学科を希望する場合は左の基準を満たすこと。
色 覚	色盲又は強度の色弱でないこと。（軽度の色弱又はその疑いがある者は、眼科医の診断書を添付すること。）（注2）	
聴 力	5m以上の距離で、話声語を弁別できること。（補聴器不可）	
疾病及び身体機能の障がい	疾病又は身体機能の障がいがあっても軽症で修学（練習船実習を含む。）に支障がないこと。（注3）	

注1) 視力が「C」の場合は数値で記入してください。なお、将来コース分けの際に航海コースを希望する場合、両眼共に0.5以上の視力（矯正視力を含む。）が必要となります。

注2) 色覚については、「色盲又は強度の色弱でないこと」の条件が必要とされるため、眼科受診をし、「石原式」又は「パネルD-15」を用いた検査に合格することを確認してください。

注3) 「心臓疾患、視覚機能の障がい、精神の機能の障がい、言語機能の障がい、運動機能の障がいその他の疾病又は身体障がい」がある場合、「船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則」により海技免許の取得ができない場合があります。また、大型練習船実習の受入の際には、船員法施行規則により身体基準が厳しく規定されていますので、現在服薬中や治療中の方は、ご相談ください。

（商船学科を志望する者に対する身体基準の考え方）

本校では日本国において定められている諸法に則った教育活動を実施しています。身体基準の規定を設けることは「障害による差別の解消の推進に関する法律（いわゆる『障害者差別解消法』）」に抵触する可能性があります。

一方で、船舶職員養成課程では「船員法施行規則」及び「船舶職員及び小型船舶操縦者法施行規則」の遵守も求められているため、現状ではその規定に適応する形で身体基準を設けざるを得ません。船舶職員養成課程を担っている商船学科では卒業までに合計1年間の大型練習船実習があります。大型練習船実習では船員法施行規則が準用され、船員法施行規則第二号表に該当する場合、実習を受けられず、卒業できない場合があります。出願を希望する者はこの点に十分留意するように求めます。

身体基準及び身体基準の考え方に関しての不明点等は学生課入試係にお問い合わせください。

VI 検定料免除

本校では、災害救助法適用地域における災害に伴う検定料免除の臨時措置を定めています。この制度の適用を希望する場合は、本校のホームページを確認の上、学生課入試係へご連絡ください。

ホームページアドレス <https://www.hiroshima-cmt.ac.jp/prepare/kentei.html>

VII 個人情報の取扱いについて

出願サイトにて行う「WEBエントリー」で入力された内容や、出願にあたり提出された調査書等に記載されている個人情報及び入学者選抜を通じて得られた個人情報は、次に掲げる目的以外に利用しません。

- ア. 入学者選抜、合格発表、入学手続きの連絡
- イ. 入学後の教育・指導
- ウ. 入学後の学生生活支援業務
(入学科・授業料の免除申請の審査、奨学金申請の審査)
- エ. 本校及び国立高等専門学校全体の教育制度・入学者選抜制度の改善のための調査・研究
- オ. 奨学後援会・校友会（同窓会）の案内

Ⅷ 推薦による選抜

1. 出願資格

推薦による選抜を出願できる者は、次の各号のすべてに該当する者としてします。

- (1) 令和7年3月中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業見込みの者若しくは中等教育学校の前期課程を修了見込みの者若しくは文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者又は文部科学大臣の指定した者
- (2) 合格した場合、入学を確約できる者
- (3) 在籍学校長の推薦を得た者

推薦による選抜には次の2種類があります。

(A) 特別推薦

中学校3年間における5教科(国語、社会、数学、理科、英語)の成績の平均が、5段階評価で下記の学力要件①又は②のいずれかに該当し、かつ、本校の志望する学科への入学の意志が強く、人物が優れ、集団生活に対応できる者

- ① 5教科3年間の成績の平均が3.8以上
- ② 5教科3年間の成績の平均が3.6以上であり、かつ、3年次5教科の成績の平均が4.0以上

(B) 一般推薦

本校への入学の意志が強く、人物が優れ、集団生活に対応できる者

2. 出願手続 (WEB 出願エントリー及び出願書類提出)

出願手続は、出願サイトにて行う「WEB 出願エントリー」と写真票等の必要書類を本校へ提出する「出願書類提出」で完了となります。

(1) WEB 出願エントリー

①エントリー期間

令和6年11月25日(月) 9時から12月20日(金) 16時まで

②エントリー方法

本校ホームページからWEB出願サイトへアクセスし、30ページの「ⅩⅥ WEB出願の流れ」と本校ホームページの「WEB出願の手引き」を参考にエントリーの上、入学検定料16,500円及び手数料等を納付してください。

(2) 出願書類提出

①受付期間

令和6年12月18日(水) から12月23日(月) 16時まで

持参する場合は9時から16時まで受け付けます。

ただし、土曜日、日曜日及び祝日は窓口受付を行いません。

(郵送の場合も12月23日(月) 16時までに必着のこと。)

②受付場所

〒725-0231 広島県豊田郡大崎上島町東野4272番地1
広島商船高等専門学校 学生課入試係
TEL (0846) 67-3177

③出願書類等

26ページ「XIV 出願書類等一覧」及び28ページ「XV 出願書類記入上の注意」を参照してください。

3. 志望学科に対する注意

推薦による選抜の志望学科は、第1志望のみとします。

なお、推薦で合格内定した場合は、学力試験を受験することはできません。

4. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、学校長から提出された推薦書、調査書の「学習の記録」及び「活動の記録」、面接の結果を評価して行います。

5. 面接の日時及び場所

(1) 日 時

令和7年1月11日(土) 10時から

(2) 場 所

広島商船高等専門学校（広島県豊田郡大崎上島町東野4272番地1）

〔受験上の注意事項〕

1) 受験票を持参の上、当日9時30分までに受付を完了してください。

6. 結果発表

(1) 日 時

令和7年1月20日(月) 10時

(2) 発表方法

合格内定者の受験番号を学内掲示します。ホームページにおいても合格内定者の受験番号を掲示するとともに、本人あてに「合格内定通知書」を送付し、併せて在籍中学校長あてに文書で通知します。不合格者には通知書等の送付はありません。

なお、電話、メール等による可否に関する問合せには、一切応じられません。

ホームページアドレス <https://www.hiroshima-cmt.ac.jp/>

7. 入学確約書の提出

合格内定通知を受けた者は、令和7年2月3日(月)（必着）までに「入学確約書」（合格内定通知に同封）を「書留郵便」で提出してください。期日までに提出がない場合は、入学の意志がないものとして合格内定を取り消します。

8. 選抜の結果、合格内定とならなかった者の学力検査受験について

「推薦による選抜」出願時にあらかじめ希望すれば、「学力検査による選抜」を受験することができます（入学検定料の再納付は不要です）。

(1) 「学力検査による選抜〔広島商船（本校）のみ志望〕」を希望する場合

「推薦による選抜」の結果通知後、「学力検査による選抜」出願手続きとして再度 WEB 出願エントリーをしてください。写真票（学力検査による選抜用）の提出をもって出願完了となります。その他については14ページ以降の内容に従ってください。

(2) 「学力検査による選抜〔商船学科複数校志望〕」を希望する場合

「推薦による選抜」出願の際に、第1志望に「商船学科」を選択してください。
なお、「推薦による選抜」の結果通知後、「学力検査による選抜」出願手続きとして再度 WEB 出願エントリーをしてください。写真票（学力検査による選抜用）の提出をもって出願完了となります。

その他については17ページ以降の内容に従ってください。

(3) 「学力検査による選抜〔工業系（総合科学科・電子機械工学科）複数校志望〕」を希望する場合

「推薦による選抜」出願の際に、第1志望に「総合科学科」を選択してください。
なお、「推薦による選抜」の結果通知後、「学力検査による選抜」出願手続きとして再度 WEB 出願エントリーをしてください。写真票（学力検査による選抜用）の提出をもって出願完了となります。

その他については20ページ以降の内容に従ってください。

9. 合格者の発表

(1) 日 時

令和7年2月20日(木) 10時

(2) 発表方法

学力選抜による合格者と併せて、合格者の受験番号を学内掲示します。ホームページにおいても合格者受験番号を掲示するとともに、本人あてに文書で通知します。合格者については、入学手続きに関する書類を郵送します。

なお、電話、メール等による合否に関する問合せには、一切応じられません。

ホームページアドレス <https://www.hiroshima-cmt.ac.jp/>

10. 入学説明会

合格者は、令和7年3月13日(木)本校において説明会を行いますので、必ず合格者本人が出席してください。

なお、病気等のやむを得ない理由により本校が特に認めた場合を除き、当日欠席した者は、入学の許可をしません。

IX 学力検査による選抜〔広島商船（本校）のみ志望〕

1. 出願資格

出願資格者は、次の各号のいずれかに該当する者となります。

- (1) 中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業した者又は中等教育学校の前期課程を修了した者（令和7年3月卒業見込みの者を含む）
- (2) 外国において学校教育における9年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を修了した者（令和7年3月修了見込みの者を含む）
- (3) 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者（令和7年3月修了見込みの者を含む）
- (4) 文部科学大臣の指定した者
- (5) 就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則（昭和41年文部省令第36号）により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
- (6) その他相当年齢に達し、本校において、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

2. 出願手続（WEB出願エントリー及び出願書類提出）

出願手続は、出願サイトにて行う「WEB出願エントリー」と写真票等の必要書類を本校へ提出する「出願書類提出」で完了となります。

(1) WEB出願エントリー

①エントリー期間

令和7年1月6日(月) 9時から1月28日(火) 16時まで

②エントリー方法

本校ホームページからWEB出願サイトへアクセスし、30ページの「XVI WEB出願の流れ」と本校ホームページの「WEB出願の手引き」を参考にエントリーの上、入学検定料16,500円及び手数料等を納付してください。

(2) 出願書類提出

①受付期間

令和7年1月20日(月) から1月28日(火) 16時まで

持参する場合は9時から16時まで受け付けます。

ただし、土曜日、日曜日及び祝日は窓口受付を行いません。

(郵送の場合も1月28日(火) 16時までに必着のこと。)

②受付場所

〒725-0231 広島県豊田郡大崎上島町東野4272番地1
広島商船高等専門学校 学生課入試係
TEL (0846) 67-3177

③出願書類等

26ページ「XIV 出願書類等一覧」及び28ページ「XV 出願書類記入上の注意」を参照してください。

(3) 推薦による選抜で不合格となった者の出願について

「推薦による選抜」出願時にあらかじめ「学力検査による選抜」の受験を希望していた場合についても、再度WEB出願エントリーが必要になります。出願の際に、本校の第2志望学科についても選択してください。

なお、入学検定料の納付は不要で、WEB出願エントリー及び写真票（学力検査による選抜用）の再提出をもって出願完了となります。その他については本ページ以降の内容に従ってください。

3. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、学力検査の成績、学校長から提出された調査書の「学習の記録」を評価して行います。配点は、学力検査500点（理科・英語・数学・国語・社会ともに各100点）、第1学年、第2学年及び第3学年における学習成績の評定の合計135点（3年間の5段階評価点×9科目）の635点満点とします。

4. 学力検査の日時及び検査科目並びに受験地及び検査場

(1) 検査日時及び検査科目

検査日	時間	検査科目
令和7年2月9日(日)	9:30 ~ 10:20	理科
	10:40 ~ 11:30	英語
	11:50 ~ 12:40	数学
	13:30 ~ 14:20	国語
	14:40 ~ 15:30	社会

※ 9時までに、出願時に選択した受験地の検査場に集合してください。

※ 検査はマークシート方式で行います。

※ 社会の検査終了後に10分程度の説明があります。

(2) 主たる受験地及び検査場

25ページ「XIII 学力検査による選抜における受験地及び検査場（1）主たる受験地及び検査場」を参照してください。

(3) 最寄り地等受験制度について

25ページ「XIII 学力検査による選抜における受験地及び検査場（2）最寄り地等受験制度について」を参照してください。

〔受験上の注意事項〕

- 1) 検査当日は、検査場入口で受験票を提示し、係員の指示に従い9時までに検査場へ入室してください。
- 2) 携帯電話等は、検査場に入る前に電源を必ず切って、カバンにしまってください。また、これらを時計として使用することはできません。
- 3) 机の上に置けるものは、「受験票」、「HBの黒鉛筆」、「消しゴム」及び「時計（計時機能だけのもの）」です。
- 4) 検査はマークシート方式です。黒鉛筆（HB）を持参してください。
- 5) 上履きは必要ありません。
- 6) 昼食等は、各自で持参してください。
- 7) 受験票を忘れた場合は、係員に申し出て、仮受験票の発行を受けてください。

5. 合格者の発表

(1) 日 時

令和7年2月20日(木) 10時

(2) 発表方法

合格者の受験番号を学内掲示します。ホームページにおいても合格者の受験番号を掲示するとともに、本人あてに文書で通知します。合否については在籍学校長あてに通知します。合格者については、入学手続きに関する書類を郵送します。

なお、電話、メール等による合否に関する問合せには、一切応じられません。

ホームページアドレス <https://www.hiroshima-cmt.ac.jp/>

6. 入学説明会

合格者は、令和7年3月13日(木)本校において説明会を行いますので、必ず合格者本人が出席してください。

なお、病気等のやむを得ない理由により本校が特に認めた場合を除き、当日欠席した者は、入学の許可をしません。

7. 第2次募集について

第2次募集を実施する場合には、本校ホームページに掲載します。

8. 入試成績の開示について

「学力検査による選抜」を受験した者のうち、受験者本人が申請する場合に限り、入試成績を開示することができます。詳しくは必ず事前に学生課入試係に電話等でお問合せください。

X 学力検査による選抜〔商船学科複数校志望〕 (本校・弓削商船高等専門学校・大島商船高等専門学校)

商船学科複数校志望受験制度の概要

この商船学科複数校志望受験制度は、瀬戸内にある3商船高専の「学力検査による選抜」において、商船学科を志望する受験生の進路選択の可能性を拡大するための制度です。3校のうち1校の商船学科を第1志望校、他校の商船学科を第2志望校、第3志望校とした3校にかかる選抜への出願を認めるものです。ただし、複数校に合格することはできません。第1志望校の合格を優先し、次に第2志望校の合格を優先します。

1. 出願資格

出願資格者は、次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業した者又は中等教育学校の前期課程を修了した者（令和7年3月卒業見込みの者を含む）
- (2) 外国において学校教育における9年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を修了した者（令和7年3月修了見込みの者を含む）
- (3) 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者（令和7年3月修了見込みの者を含む）
- (4) 文部科学大臣の指定した者
- (5) 就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則（昭和41年文部省令第36号）により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
- (6) その他相当年齢に達し、本校において、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

2. 出願手続（WEB出願エントリー及び出願書類提出）

出願手続は、出願サイトにて行う「WEB出願エントリー」と写真票等の必要書類を本校へ提出する「出願書類提出」で完了となります。

(1) WEB出願エントリー

①エントリー期間

令和7年1月6日(月) 9時から1月28日(火) 16時まで

②エントリー方法

本校ホームページからWEB出願サイトへアクセスし、30ページの「Ⅺ WEB出願の流れ」と本校ホームページの「WEB出願の手引き」を参考にエントリーの上、入学検定料16,500円及び手数料等を納付してください。

(2) 出願書類提出

①受付期間

令和7年1月20日(月) から1月28日(火) 16時まで

持参する場合は9時から16時まで受け付けます。

ただし、土曜日、日曜日及び祝日は窓口受付を行いません。

(郵送の場合も1月28日(火) 16時までに必着のこと。)

②受付場所

〒725-0231 広島県豊田郡大崎上島町東野4272番地1
広島商船高等専門学校 学生課入試係
TEL (0846) 67-3177

③出願書類等

26ページ「XIV 出願書類等一覧」及び28ページ「XV 出願書類記入上の注意」を参照してください。

(3) 推薦による選抜で不合格となった者の出願について

「推薦による選抜」出願時にあらかじめ「学力検査による選抜」の受験を希望していた場合についても、再度 WEB 出願エントリーが必要になります。

なお、入学検定料の納付は不要で、WEB 出願エントリー及び写真票（学力検査による選抜用）の再提出をもって出願完了となります。その他については本ページ以降の内容に従ってください。

3. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、提出書類の評価と志望する各校が行う学力検査の評価を総合して行います。配点は、学力検査500点（理科・英語・数学・国語・社会ともに各100点）、第1学年、第2学年及び第3学年における学習成績の評定の合計135点（3年間の5段階評価点×9科目）の635点満点とします。

4. 学力検査の日時及び検査科目並びに受験地及び検査場

(1) 検査日時及び検査科目

検査日	時間	検査科目
令和7年2月9日(日)	9:30 ~ 10:20	理科
	10:40 ~ 11:30	英語
	11:50 ~ 12:40	数学
	13:30 ~ 14:20	国語
	14:40 ~ 15:30	社会

※ 9時までに、出願時に選択した受験地の検査場に集合してください。

※ 検査はマークシート方式で行います。

※ 社会の検査終了後に10分程度の説明があります。

(2) 主たる受験地及び検査場

25ページ「XIII 学力検査による選抜における受験地及び検査場（1）主たる受験地及び検査場」を参照してください。

(3) 最寄り地等受験制度について

25ページ「XIII 学力検査による選抜における受験地及び検査場（2）最寄り地等受験制度について」を参照してください。

〔受験上の注意事項〕

- 1) 検査当日は、検査場入口で受験票を提示し、係員の指示に従い9時までに検査場へ入室してください。
- 2) 携帯電話等は、検査場に入る前に電源を必ず切って、カバンにしまってください。また、これらを時計として使用することはできません。
- 3) 机の上に置けるものは、「受験票」、「HBの黒鉛筆」、「消しゴム」及び「時計（計時機能だけのもの）」です。
- 4) 検査はマークシート方式です。黒鉛筆（HB）を持参してください。
- 5) 上履きは必要ありません。
- 6) 昼食等は、各自で持参してください。
- 7) 受験票を忘れた場合は、係員に申し出て、仮受験票の発行を受けてください。

5. 身体基準

9ページ「V 志望学科による身体基準」を参照してください。

6. 合格者の発表

(1) 日 時

令和7年2月20日(木) 10時

(2) 場 所 (合格校で発表します。)

広島商船高等専門学校 校舎1階入口

弓削商船高等専門学校 管理棟玄関

大島商船高等専門学校 図書館玄関

(3) 発表方法

合格者の受験番号を学内掲示します。ホームページにおいても合格者の受験番号を掲示するとともに、本人あてに文書で通知します。可否については在籍学校長あてに通知します。合格者については、入学手続きに関する書類を郵送します。

なお、電話、メール等による可否に関する問合せには、一切応じられません。

ホームページアドレス <https://www.hiroshima-cmt.ac.jp/>

7. 入学説明会

合格者は、令和7年3月13日(木)本校において説明会を行いますので、必ず合格者本人が出席してください。

なお、病気等のやむを得ない理由により本校が特に認めた場合を除き、当日欠席した者は、入学の許可をしません。

8. 入試成績の開示について

「学力検査による選抜」を受験した者のうち、受験者本人が申請する場合に限り、入試成績を開示することができます。詳しくは必ず事前に学生課入試係に電話等でお問合せください。

XI 学力検査による選抜〔工業系（総合科学科・電子機械工学科）複数校志望〕（本校と弓削商船高等専門学校との併願）

工業系（総合科学科・電子機械工学科）複数校志望受験制度の概要

この工業系（総合科学科・電子機械工学科）複数校志望受験制度は、本校と弓削商船高等専門学校の「学力検査による選抜」において、受験生の進路選択の可能性を拡大するための制度です。本校の総合科学科と弓削商船高等専門学校の電子機械工学科のうち、どちらかの学科を第1志望校、他の学科を第2志望校とした2校にかかる選抜への出願を認めるものです。ただし、2校に合格することはできません。第1志望校の合格を優先します。

なお、本校総合科学科を第1志望とし複数校受験を行った場合でも、本校入学後の系・コース選択時に電子情報システム系へ優先的に進めるわけではありません。

1. 出願資格

出願資格者は、次の各号のいずれかに該当する者とします。

- (1) 中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業した者又は中等教育学校の前期課程を修了した者（令和7年3月卒業見込みの者を含む）
- (2) 外国において学校教育における9年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を修了した者（令和7年3月修了見込みの者を含む）
- (3) 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者（令和7年3月修了見込みの者を含む）
- (4) 文部科学大臣の指定した者
- (5) 就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則（昭和41年文部省令第36号）により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
- (6) その他相当年齢に達し、本校において、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

2. 出願手続（WEB出願エントリー及び出願書類提出）

出願手続は、出願サイトにて行う「WEB出願エントリー」と写真票等の必要書類を本校へ提出する「出願書類提出」で完了となります。

(1) WEB出願エントリー

①エントリー期間

令和7年1月6日(月) 9時から1月28日(火) 16時まで

②エントリー方法

本校ホームページからWEB出願サイトへアクセスし、30ページの「XI WEB出願の流れ」と本校ホームページの「WEB出願の手引き」を参考にエントリーの上、入学検定料16,500円及び手数料等を納付してください。

(2) 出願書類提出

①受付期間

令和7年1月20日(月) から1月28日(火) 16時まで

持参する場合は9時から16時まで受け付けます。
ただし、土曜日、日曜日及び祝日は窓口受付を行いません。
(郵送の場合も1月28日(火) 16時までに必着のこと。)

②受付場所

〒725-0231 広島県豊田郡大崎上島町東野4272番地1
広島商船高等専門学校 学生課入試係
TEL (0846) 67-3177

③出願書類等

26ページ「XIV 出願書類等一覧」及び28ページ「XV 出願書類記入上の注意」
を参照してください。

(3) 推薦による選抜で不合格となった者の出願について

「推薦による選抜」出願時にあらかじめ「学力検査による選抜」の受験を希望して
いた場合についても、再度WEB出願エントリーが必要になります。

なお、入学検定料の納付は不要で、WEB出願エントリー及び写真票（学力検査に
よる選抜用）の再提出をもって出願完了となります。その他については本ページ以降
の内容に従ってください。

3. 入学者選抜方法

入学者の選抜は、提出書類の評価と志望する各校が行う学力検査の評価を総合して行
います。配点は、学力検査500点（理科・英語・数学・国語・社会ともに各100点）、
第1学年、第2学年及び第3学年における学習成績の評定の合計135点（3年間の5
段階評価点×9科目）の635点満点とします。

4. 学力検査の日時及び検査科目並びに受験地及び検査場

(1) 検査日時及び検査科目

検 査 日	時 間	検査科目
令和7年2月9日(日)	9:30 ~ 10:20	理 科
	10:40 ~ 11:30	英 語
	11:50 ~ 12:40	数 学
	13:30 ~ 14:20	国 語
	14:40 ~ 15:30	社 会

※ 9時までに、出願時に選択した受験地の検査場に集合してください。

※ 検査はマークシート方式で行います。

※ 社会の検査終了後に10分程度の説明があります。

(2) 主たる受験地及び検査場

25ページ「XIII 学力検査による選抜における受験地及び検査場（1）主たる受験地
及び検査場」を参照してください。

(3) 最寄り地等受験制度について

25 ページ「Ⅷ 学力検査による選抜における受験地及び検査場 (2) 最寄り地等受験制度について」を参照してください。

〔受験上の注意事項〕

- 1) 検査当日は、検査場入口で受験票を提示し、係員の指示に従い9時までに検査場へ入室してください。
- 2) 携帯電話等は、検査場に入る前に電源を必ず切って、カバンにしまってください。また、これらを時計として使用することはできません。
- 3) 机の上に置けるものは、「受験票」、「HBの黒鉛筆」、「消しゴム」及び「時計（計時機能だけのもの）」です。
- 4) 検査はマークシート方式です。黒鉛筆（HB）を持参してください。
- 5) 上履きは必要ありません。
- 6) 昼食等は、各自で持参してください。
- 7) 受験票を忘れた場合は、係員に申し出て、仮受験票の発行を受けてください。

5. 合格者の発表

(1) 日 時

令和7年2月20日(木) 10時

(2) 場 所 (合格校で発表します。)

広島商船高等専門学校 校舎1階入口

弓削商船高等専門学校 管理棟玄関

(3) 発表方法

合格者の受験番号を学内掲示します。ホームページにおいても合格者受験番号を掲示するとともに、本人あてに文書で通知します。合否については在籍学校長あてに通知します。合格者については、入学手続きに関する書類を郵送します。

なお、電話、メール等による合否に関する問合せには、一切応じられません。

ホームページアドレス <https://www.hiroshima-cmt.ac.jp/>

6. 入学説明会

合格者は、令和7年3月13日(木)本校において説明会を行いますので、必ず合格者本人が出席してください。

なお、病気等のやむを得ない理由により本校が特に認めた場合を除き、当日欠席した者は、入学の許可をしません。

7. 入試成績の開示について

「学力検査による選抜」を受験した者のうち、受験者本人が申請する場合に限り、入試成績を開示することができます。詳しくは必ず事前に学生課入試係にお問合せください。

XII 帰国生徒特別選抜

1. 募集人員

学 科 名	募 集 人 員
商 船 学 科	若 干 名
総 合 科 学 科	若 干 名

2. 出願資格

日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、保護者の海外勤務等に伴って外国において教育を受けた者（海外在住期間が中学校に相当する課程において通算して2年以上の者で、令和5年4月以降の帰国者）で、次のいずれかの条件に該当する者としてします。

- (1) 中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校を卒業した者又は中等教育学校の前期課程を修了した者（令和7年3月卒業見込みの者を含む）
- (2) 外国において学校教育における9年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を修了した者（令和7年3月修了見込みの者を含む）
- (3) 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設*の当該課程を修了した者（令和7年3月修了見込みの者を含む）

※在外教育施設とは、海外に在留する日本人の子どものために、学校教育法（昭和22年法律第26号）に規定する学校における教育に準じた教育を実施することを主たる目的として海外に設置された教育施設です。

- (4) 文部科学大臣の指定した者
- (5) 就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則（昭和41年文部省令第36号）により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
- (6) その他相当年齢に達し、本校において、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者

【注意】

本校の授業は主として日本語で行われるので、基本的な日本語能力を有することが必要です。

【出願資格の確認】

入学志願者は、出願資格等の確認のため、事前に学生課入試係へ電話・電子メール・郵便等によりご連絡ください。

3. 出願手続（WEB 出願エントリー及び出願書類提出）

出願手続は、出願サイトにて行う「WEB 出願エントリー」と写真票等の必要書類を本校へ提出する「出願書類提出」で完了となります。

（1）WEB 出願エントリー

①エントリー期間

令和7年1月6日(月) 9時から1月28日(火) 16時まで

②エントリー方法

本校ホームページからWEB出願サイトへアクセスし、30ページの「Ⅺ WEB出願の流れ」と本校ホームページの「WEB出願の手引き」を参考にエントリーの上、入学検定料16,500円及び手数料等を納付してください。

（2）出願書類提出

①受付期間

令和7年1月20日(月) から1月28日(火) 16時まで

持参する場合は9時から16時まで受け付けます。

ただし、土曜日、日曜日及び祝日は窓口受付を行いません。

（郵送の場合も1月28日(火) 16時までに必着のこと。）

②受付場所

〒725-0231 広島県豊田郡大崎上島町東野4272番地1

広島商船高等専門学校 学生課入試係

TEL (0846) 67-3177

4. 提出書類及び入学者の選抜方法等

※帰国生徒特別選抜を希望される方は、別途募集要項をお送りしますので、学生課入試係までご連絡ください。

XIII 学力検査による選抜における受験地及び検査場

(1) 主たる受験地及び検査場

主たる受験地	検査場	所在地
本校(広島)	広島商船高等専門学校	広島県豊田郡大崎上島町東野4272番地1
竹原	大広苑	広島県竹原市竹原町3591-1
東広島	西条 HAKUWA ホテル	広島県東広島市西条下見6丁目5-45
広島市	ワークピア広島	広島県広島市南区金屋町1-17
三次	広島県立みよし公園カルチャーセンター	広島県三次市四拾貫町神田谷
福山	福山大学社会連携推進センター	広島県福山市丸之内1丁目2番40号
浜田	いわみーる	島根県浜田市野原町1826番地1

(2) 最寄り地等受験制度について

国立高等専門学校機構では、「学力検査による選抜」において、出願する高専に関係なく、全国にある51の国立高等専門学校とその他設置している会場のどこでも受験が可能な『最寄り地等受験制度』を導入しています。受験生は本校が設置する会場以外に、機構ホームページの『入学者選抜学力検査会場一覧』から、受験したい会場を希望することができます。

ただし、会場の収容人数等の都合で必ずしも希望に添えないこともありますので、希望する受験者は、本校まで、必ず事前の相談をお願いします。(上記に記載してあります本校の「主たる受験地」については、事前相談は不要です。)

【最寄り地等受験制度事前相談問い合わせ先】

窓口：広島商船高等専門学校 学生課入試係

電話：(0846) 67-3177

相談期間：令和6年11月1日(金)～令和7年1月27日(月)

※「推薦による選抜」及び「帰国生徒特別選抜」は、本制度の対象外です。

※事前相談期間締切後については、やむを得ない場合を除き原則受け付けません。

会場一覧：掲載先 <https://www.kosen-k.go.jp/exam/moyori>



(機構ホームページ)

XIV 出願書類等一覧

書類等	推薦による選抜	学力検査による選抜		
		広島商船のみ志望	商船学科複数校志望	工業系複数校志望
① 入学願書	WEB 出願			
② 入学検定料	WEB 出願 ※推薦による選抜の結果、合格内定とならなかった者の学力検査受験については、入学検定料の再納入は不要です。			
③ 受験票	WEB 出願			
④ 写真票	WEB 出願			
⑤ 出願書類提出用宛名票	WEB 出願			
⑥ 推薦書	別添-1-1 別添-1-2			
⑦ 調査書	別添-2-1	別添-2-2	別添-2-3	
⑧ 健康診断証明書	別添-3-1 【商船学科志望者のみ】	別添-3-2		

(出願上の注意事項)

- 1) ⑥・⑦・⑧の様式は、本校ホームページよりダウンロードし、A4縦の用紙に印刷してください(パソコン入力可)。
- 2) 出願書類は、必ずWEB出願サイトから出力される「⑤出願書類提出用宛名票」を貼り付けた封筒(角形2号)へ入れて提出してください。
- 3) 出願書類に事実と相違する記載があった場合は、入学を取り消すことがあります。
- 4) 出願書類の記載事項については、記入もれ、押印もれなどのないよう提出前に必ず確認してください。
- 5) 出願書類を郵送する場合は、必ず「書留郵便」にしてください。

摘 要	区分
<p>「WEB 出願サイト」にて必要事項を入力してください。紙媒体の提出は不要です。</p>	<p>志願者が作成するもの</p>
<p>「WEB 出願サイト」にて入学検定料（16,500円及び手数料）の支払処理をしてください。 入学検定料の支払いは「クレジットカード」「コンビニエンスストア」「金融機関ATM（ペイジー）」が利用可能です。</p>	
<p>「WEB 出願サイト」から出力したものを印刷し、③受験票、④写真票、⑤出願書類提出用宛名票をそれぞれ切り離してください。 ③受験票は、試験当日に持参いただきますので、大切に保管してください。 ④写真票は、顔写真（正面上半身、無帽、無背景、3か月以内に撮影したもの（たて4cm×よこ3cm））が貼付されていることを確認して提出してください。</p>	
<p>【推薦による選抜志願者のみ】 本校所定の用紙に学校長が記入し、厳封したものを提出してください。 特別推薦は別添1-1の様式、一般推薦は別添1-2の様式に記入してください。</p>	<p>中学校等が作成するもの</p>
<p>本校所定の用紙に学校長が記入し、厳封したものを提出してください。</p>	
<p>【商船学科志望者のみ】 本校所定の用紙に、裏面の注意事項に従って記入し、厳封したものを提出してください。第2・第3志望で商船学科を希望する場合も提出してください。</p>	

6) 出願書類受付後は、出願書類は一切返還いたしません。

7) 振込済の入学検定料は、次の場合を除きいかなる理由があっても返還いたしません。

(ア) 入学検定料を振り込んだが、出願書類を提出しなかった場合又は出願が受理されなかった場合

(イ) 誤って入学検定料を二重に振り込んだ場合

なお、上記(ア)又は(イ)に該当する場合は、速やかに学生課入試係へご連絡ください。

8) 出願書類受付後は、記載事項の変更は認められません。

XV 出願書類記入上の注意

1. 調査書（別添－２－１：広島商船のみ志望用）

ア ※印は記入しないでください。

イ 学習の記録について

- ・第3学年の2学期末現在（2学期制の場合は、第3学年の前期末時点）で記入してください。
- ・5段階評定法で記入してください。なお、第3学年については、1・2学期の総合の評価を記入してください。
- ・5教科の平均は、国語、社会、数学、理科、英語の5教科の評定平均を、小数点以下1桁（小数点第2位以下は切り捨て）で記入してください。
- ・臨時休業等により第3学年の評定を記入できない場合は、その理由を付して記入不可としてください（例：「新型コロナウイルス感染症に伴う臨時休業のため記入不可。」）。

ウ 活動の記録について

- ・推薦による選抜のみ記入してください（学力検査による選抜は不要です）。
- ・（有・無）には該当する箇所に○を記入してください。
- ・該当する項目の（ ）内に○を記入、又は必要事項を【 】に記入してください。
- ・④、⑤、⑥に記載された内容について、場合によっては、取得した証書等の写しを提出いただくことがあります。
- ・臨時休業や大会、資格・検定試験等の中止等により、特別活動の記録等記入できない場合は、その理由を付した上で、当初参加を予定していた大会名や資格・検定試験名などを記入してください（例：「○○○に参加予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。」）。

2. 調査書（別添－２－２、２－３：複数校志望用）

ア ※印は記入しないでください。

イ 該当する事項は○で囲んでください。

ウ 学習の記録欄について

- ・「第3学年観点別学習状況」欄の「評価」は、第3学年について中学校生徒指導要録の「記入上の注意」の基準によるA、B、Cの記号により記入してください。
なお、評価がBの場合は記入を省略してください。
- ・「評定」は必修教科の成績を5段階で記入してください。
- ・臨時休業等により第3学年の評定を記入できない場合は、その理由を付して記入不可としてください（例：「新型コロナウイルス感染症に伴う臨時休業のため記入不可。」）。

エ 出欠の記録について

令和6年12月31日までのものを記入し、年間で10日以上欠席がある場合や10回以上の遅刻・早退回数がある場合は、その理由を記入してください。

オ 行動の記録について

各項目ごとにその趣旨に照らして十分満足できると判断される場合には、○を記入してください。特徴を認めがたいものについては空欄のままとします。

カ 特別活動及び指導上参考となる諸事項について

臨時休業や大会、資格・検定試験等の中止等により、特別活動の記録等記入できない場合は、その理由を付した上で、当初参加を予定していた大会名や資格・検定試験名などを記入してください（例：「○○○に参加予定であったが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。」）。

3. 健康診断証明書（別添－3－1、3－2）

診断事項については、最終学年の健康診断結果を生徒健康診断票から、次の要領により記入してください。なお、学校長が証明できない事項は、医師の証明書を添付してください。既卒業者は、出願3ヶ月以内に医療機関で検査のうえ、医師が証明した本紙を提出してください。

ア ※印欄は記入しないでください。

イ 該当事項は○で囲んでください。

ウ 視力について

検査結果が1.0以上であるときは「A」、1.0未満0.7以上であるときは「B」と記入して差し支えありません。ただし、「C」の場合は数値で記入してください。

エ 聴力について

異常の有無について記入してください。なお、有の場合は詳細に記入してください。

オ 色覚について

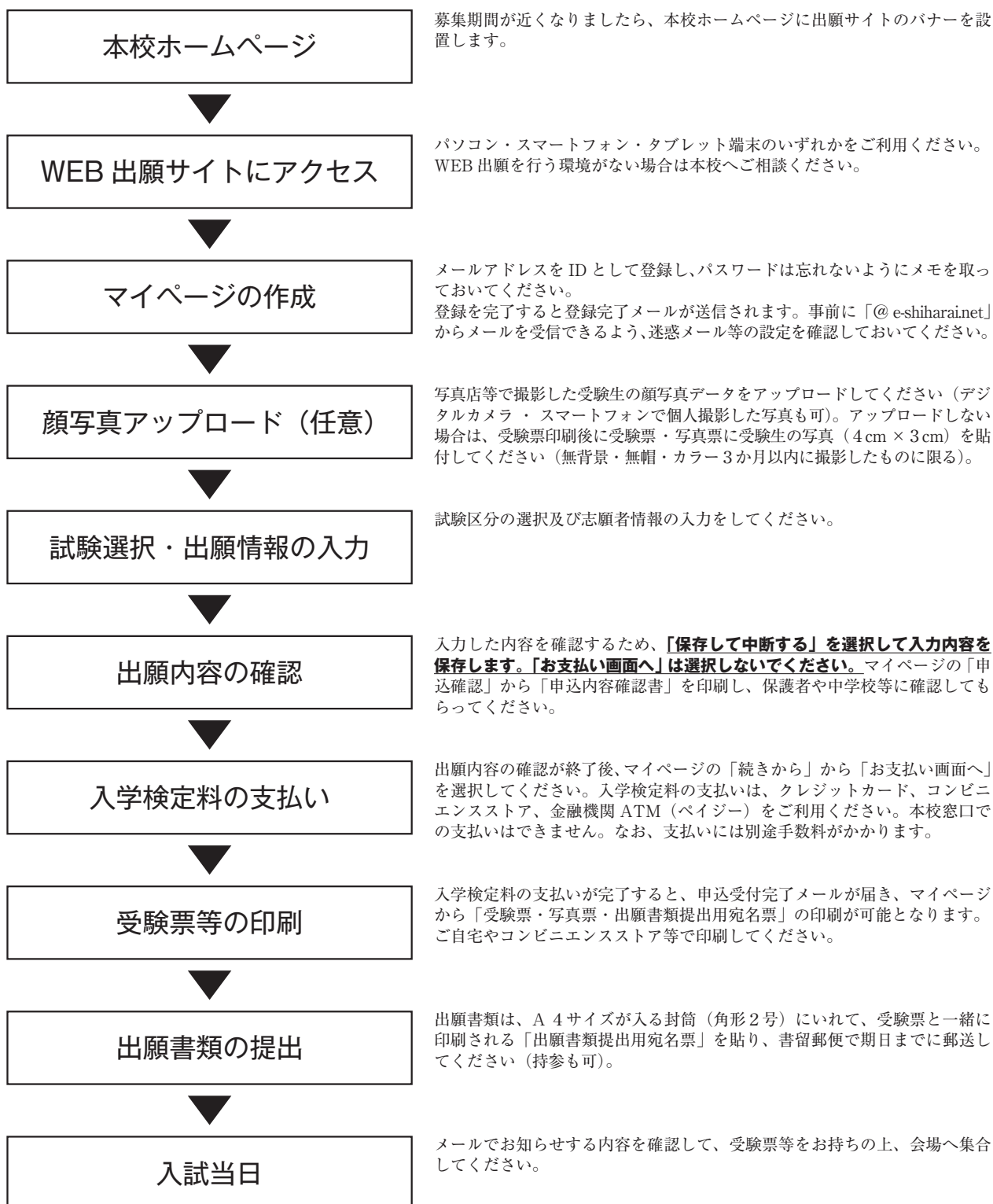
学校長が証明できない場合又は異常の場合は、医師の証明書を添付してください。

XVII WEB 出願の流れ

WEB 出願にあたり、以下のフロー図をご確認いただくとともに、本校ホームページの「WEB 出願の手引き」をご参照ください。

ホームページアドレス <https://www.hiroshima-cmt.ac.jp/prepare/post.html>

受験生本人のみではなく、必ず保護者や中学校等が内容を確認してエントリーしてください。



【参考】入学年度に納める経費

	費 目	金 額	備 考
全員が必要な経費	入 学 料	84,600円	入学時のみ
	授 業 料	234,600円	年額
	教 科 書 ・ 実 習 服 等	約16,000 ～ 60,000円	学科により金額が違います
	制 服 ・ 体 操 服	約76,000円	オプション品を含まない価格
	学 生 会 入 会 金	1,000円	入学時のみ
	学 生 会 費	7,200円	年額
	日本スポーツ振興センター掛金	1,550円	年額
	学 級 費	24,000円	年額
	新入生オリエンテーション経費	12,000円	入学時のみ
その他	奨学後援会入会金(保護者会)	5,000円	入学時のみ
	奨学後援会費(保護者会)	24,000円	年額
	計	約485,950 ～ 529,950円	

※ 在学中に授業料が改定された場合は、改定時から新授業料が適用されます。

1. 入学料免除並びに徴収猶予制度について

入学前1年以内において、学費負担者の死亡又は風水害等の災害を受け、学費の支弁が困難な学生には入学料の免除を、経済的理由により納付期限までに入学料の納付が困難であり、かつ、学業優秀と認められる学生には徴収猶予を受けられる制度があります。

2. 授業料について

平成22年度から「高等学校等就学支援金」制度が開始されました。本校の授業料は年間234,600円ですが、国の「高等学校等就学支援金」制度により、所得が一定以下の世帯(※1)に118,800円の就学支援金が支給され、授業料に充当されます。

また、保護者の所得によってさらに年間115,800円が加算される場合があります。

※1 所得が一定以下であるかどうかは、保護者(親権者)の市町村民税課税標準額によって判定されます。詳細についてはお問い合わせください。

問合せ先：学生課学生係 電話(0846)67-3023

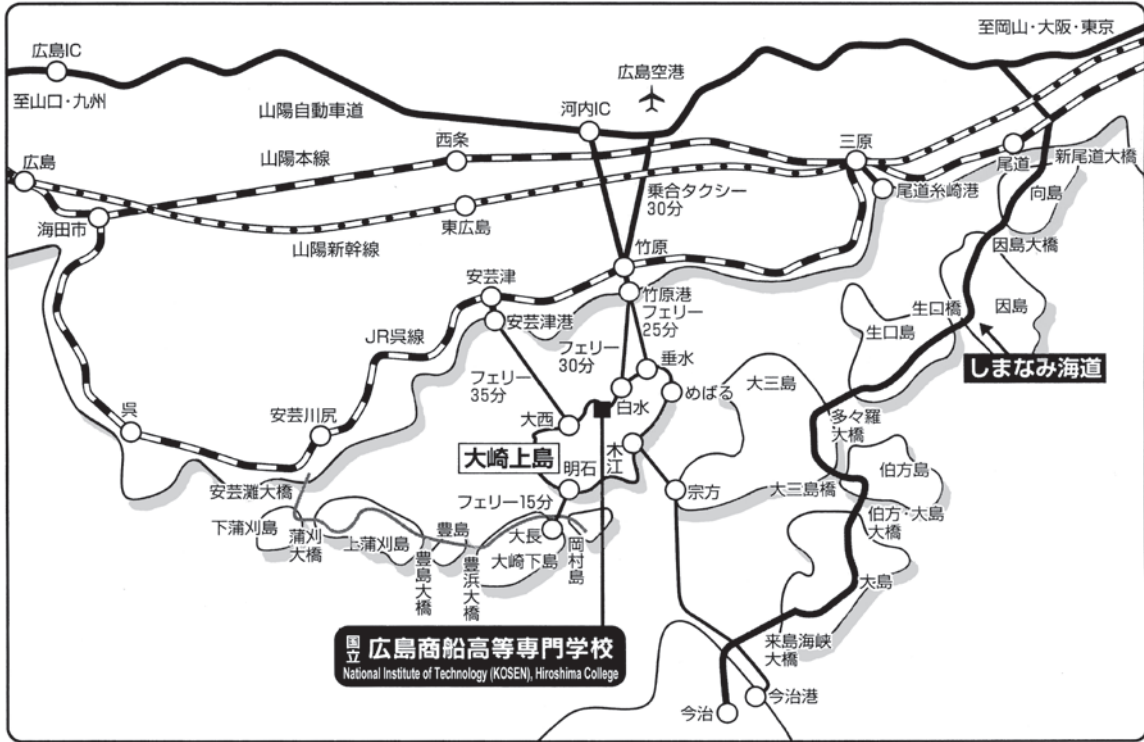
3. 学寮について

通学が困難な学生の学業を支えるために、教育寮として学寮が設置されています。男子寮と女子寮があり、1室当たり同学年1～2名で居住しています。

寮生活では、友人への思いやり、協調性、自立性等を養う貴重な体験が得られます。(入寮期限は3年とし、その後再入寮手続きを毎年行います。新入生の入寮希望者を優先させることから学寮収容定員を超過する場合、また、生活習慣が乱れている場合は、再入寮を許可しないことがあります。)

項 目	金 額	備 考
寄 宿 料	800円	月額(1人部屋)
	700円	月額(2人部屋)
給 食 費	39,050円	月額(1ヶ月30日の場合) ※物価高騰のため改定する場合があります。
寮経費(光熱水費等)	10,000円	月額(9月分・3月分徴収せず) ※光熱水費高騰のため改定する場合があります。
食 器 代	4,000円	入寮時のみ
郵 便 費	2,000円	年額

学校案内図



本校までの交通案内

- J R呉線竹原駅からの場合（J R呉線竹原駅で下車、駅前からフェリー乗場行バス乗車、白水港行又は垂水港行フェリーに乗船。白水港又は垂水港から学校までは、徒歩（白水港からは約30分、垂水港からは約50分）かバス又はタクシーを利用。）
 - J R呉線安芸津駅からの場合（J R呉線安芸津駅で下車、安芸津港から大西港行フェリーに乗船、大西港から学校まではバス又はタクシーを利用。）
- 【島内タクシー連絡先】
 （東野タクシー 0846-65-2091、大崎タクシー 0846-62-0310）
- 自転車の場合（白水港から約10分、垂水港から約15分、大西港から約20分、木江港から約15分）

●安芸津 ⇄ 大崎上島				●竹原 ⇄ 大崎上島				令和3年8月1日改正			
安芸津(発)		大西(発)		竹原(発)				垂水・白水(発)			
1	6:40	6:25	1	6:05	17	13:30	①	6:00	⑱	13:30	
2	7:30	7:20	②	6:35	⑱	14:00	2	6:30	18	14:00	
3	8:00	8:10	③	6:55	19	14:25	3	6:55	⑲	14:35	
4	8:50	8:40	4	7:25	⑳	15:00	④	7:10	20	⑴14:55	
5	9:20	9:30	⑤	7:45	21	15:25	⑤	7:30	⑳	15:35	
6	10:10	10:00	6	8:05	⑳	15:45	6	7:55	22	15:55	
7	11:20	11:15	7	8:25	23	16:15	⑦	8:15	⑳	16:15	
8	12:55	12:50	⑧	9:00	⑳	16:50	8	8:35	24	16:45	
9	14:25	14:10	9	9:25	25	17:15	9	8:55	⑳	17:05	
10	15:25	15:25	⑩	⑴9:55	⑳	17:40	⑩	9:35	⑳	17:25	
11	16:05	16:05	⑪	10:10	⑳	18:00	11	9:55	27	17:45	
12	16:45	16:45	12	10:40	⑳	18:45	⑫	10:30	⑳	18:10	
13	17:25	17:25	⑬	11:05	29	19:10	13	11:10	⑳	18:35	
14	18:05	18:05	⑭	12:05	30	20:00	⑭	11:30	30	19:35	
15	18:45	18:45	15	12:30	⑳	20:30	⑮	12:20	⑳	20:00	
16	19:40	19:25	⑯	12:55	⑳	21:30	16	13:00	32	21:05	

○印は白水港発着便 それ以外は垂水港発着便
 白水発5番、21番、29番は垂水港へ寄港
 (危)印は危険物運送便

[安芸津港から大西港：35分]

[竹原港から垂水港：25分、竹原港から白水港：30分]